

小児科皮膚ケアシリーズ ①

夏の紫外線や汗の刺激でお肌が赤くなったり、湿疹ができたり、かゆくて掻いたりしていませんか？この時期の皮膚のトラブルで多い、汗疹(あせも)とアトピー性皮膚炎の悪化についてお話しします。

あせも

あせもは汗をかきやすい、額、首、わきの下、肘やひざの裏にできやすく、赤ちゃんではおむつの中、胸や背中にもできます。汗をこまめに拭いたり、シャワーで流すだけで良くなるものもありますが、炎症を起こして赤くなり、かゆみや痛みがあるものは塗り薬を処方しています。

アトピー性皮膚炎

汗、汚れ、プールの塩素、海水、日焼け、虫刺され(虫よけスプレーも)は、皮膚への刺激の元です。そのままにしておくとかゆくなって掻くので、さらに悪化しやすくなります。外出後、運動後は早めに汗を洗い流し、保湿剤と症状に合わせた外用薬(ステロイドなど)を塗ります。下着は通気性吸湿性の良い木綿がおすすめです。かゆみで眠れないことがある子は、かゆみがおさまる内服薬を併用すると、掻かずにぐっすり眠れ、皮膚も早くよくなります。



当科では保湿剤を外来に数種類用意し、実際に塗っていただくから処方しています。塗り方もアドバイスしています。必要に応じて皮膚科専門医への紹介も行っていますので、スキンケアや皮膚についても安心してご相談ください。



アトピー性皮膚炎の子の
スキンケア ①

- ◆ できるだけ毎日入浴またはシャワー
- ◆ お湯は熱すぎないこと
- ◆ 石鹸をよく泡立て、手でよく洗い、十分にすすぎましょう
- ◆ できるだけ早く保湿剤や薬を塗りましょう

外来時間のご案内

一般外来 午前 月～金曜日 8時30分～11時30分
午後 月・火・木曜日 15時～15時30分
水曜日 15時30分～16時15分

注) 金曜日の午後診療はありません

予防接種外来 月・木曜日 14時～15時 予約制
相談外来 火曜日 14時～15時 予約制

※予防接種はワクチンの準備のため、4日前までにご予約ください。
※予防接種は一般外来でもお受けしますが、その場合も予約が必要です。
※予約をお受けできる人数に限りがありますので、早めのご連絡をお勧めします。
※予約のお電話はいつでもお受けしますが、午前の外来時間帯は対応できないこともあります。あらかじめご了承ください。



9月の休診情報
5日 午後
10日 午後

※ ニュースレターは信越病院のホームページからもご覧いただけます